

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	JA神奈川県厚生連相模原協同病院移転新築工事	階数	地上6F
建設地	相模原市緑区橋本台四丁目1711番4	構造	RC造
用途地域	市街化区域、準防火地域	平均居住人員	400人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年10月 予定	評価の実施日	2019年1月19日
敷地面積	71,050 m ²	作成者	(株)久米設計
建築面積	11,995 m ²	確認日	2019年1月20日
延床面積	31,143 m ²	確認者	(株)久米設計

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ BEE=1.5 C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
①参照値 100%
②建築物の取組み 92%
③上記+②以外のオンサイト手法 92%
④上記+オフサイト手法 92%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安を示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能
Q1 室内環境
LR1 エネルギー
LR2 資源・マテリアル
LR3 敷地外環境
Q3 室外環境(敷地内)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.7

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.5

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 3.8

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.4

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
・広い敷地を使ったゆとりある計画		
Q1 室内環境 ・共用部・庇及びカーテン採用。病室部・庇及びカーテン採用。 ・建築材料は、JIS・JAS規格のF☆☆☆☆を採用し、低VOCの建材も全面的に採用している。	Q2 サービス性能 ・天井高さを十分に確保し、居住環境に配慮 ・ゆとりある階高設定により設備等の更新に配慮	Q3 室外環境(敷地内) ・外構緑化指数は20%以上50%未満としている。
LR1 エネルギー ・BPIm=0.80。トワイライトを採用している。	LR2 資源・マテリアル ・Pca部材の採用。 ・PRTR法に該当しない建材種別が4つ以上ある。	LR3 敷地外環境 ・自転車置場・駐車場及び荷捌き用車両の駐車施設を確保し、構内に循環バルートの設置を計画している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される